特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議題	新公会計制度アドバイザリー会議
日時	平成26年8月29日(金) 10時00分~11時40分
場所	府庁本館1階 第1会議室
出席者	(特別顧問・特別参与): 小幡特別参与 武田特別参与 (職員等): 清水監查委員 会計指導課 課長、課長補佐2名、主查3名 財産活用課 課長補佐1名、総括主查2名
論 点	・平成25年度財務諸表について・その他
主な意見	 資料3について ・1ページ目「I. 平成25年度の財務諸表のポイント」の◆の3つ目については、昨年度の特殊要因を除いた額との比較を記述してはどうか。 ・1ページ目「I. 平成25年度の財務諸表のポイント」の◆の5つ目の「費用」という表現は「支出」に改めるべき。 ・2ページ目「財務諸表の主なデータ」(キャッシュ・フロー計算書)に項目を追加して、キャッシュ・フロー計算書の「再計」の数値を表記してはどうか。 ・4ページ目「Ⅲ. 負債」にある「退職手当の見直しにより」という箇所は、見直しの内容まで記述してはどうか。 ・6ページ目「行政コスト計算書(各会計合算)の状況」に、減価償却費を記載してはどうか。 その他 ・決算剰余金について、減債基金と財政調整基金に編入する旨、財務諸表に記載してはどうか。
結論	 資料3について ・1ページ目「I. 平成25年度の財務諸表のポイント」の◆の3つ目については、昨年度の特殊要因を除いた額との比較を記述する。 ・1ページ目「I. 平成25年度の財務諸表のポイント」の◆の5つ目の「費用」という表現は「支出」に改める。 ・2ページ目「財務諸表の主なデータ」(キャッシュ・フロー計算書)には項目を追加して、キャッシュ・フロー計算書の「再計」の数値を表記する。

	 4ページ目「Ⅲ.負債」にある「退職手当の見直しにより」という箇所は、職員の退職手当に関する条例が改正された旨、記述する。 6ページ目「行政コスト計算書(各会計合算)の状況」に、減価償却費を記載する。 その他 決算剰余金について、減債基金と財政調整基金に編入する旨、注記に記載する。
説明等資料	・議事次第 ・【資料1】平成25年度財務諸表(各会計合算) ・【資料2】平成25年度大阪府新公会計制度財務諸表の概要 ・【資料3】平成25年度大阪府新公会計制度財務諸表について ・【資料4-1】第34回アドバイザリー会議資料の訂正について ・【資料4-2】【第34回会議資料1-2】減損の状況(訂正版)
	なお、これらの資料については、平成 26 年8月29日現在であり、ご指摘による変更や会議後に判明した誤り等の修正があります。 最終の財務諸表等については、下記の資料を確認ください。 ※最終の財務諸表についてはこちら(リンク) http://www.pref.osaka.lg.jp/kaikei/newzaimusyohyou/index.html
関係部局	財産活用課

(室課)